

ワークセンサー感度調整 手順

AUTOMATIC LABELING SYSTEM

LA-9800 シリーズ



本機を末永くお使いいただくために、またトラブルや故障を未然に防ぐためにも、日常のお手入れが必要です。作業終了後は、毎日清掃して常に清潔に保つよう to してください。

ワークセンサー感度調整手順

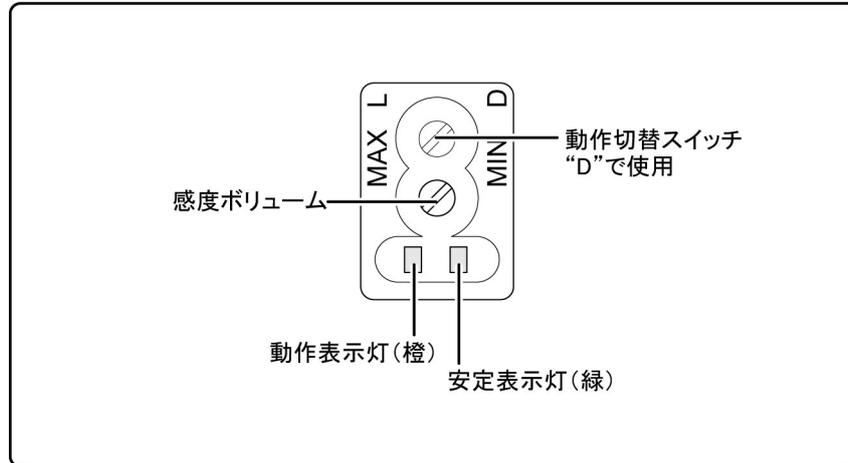


警告

- センサーの感度調整を行う前に、必ずコンベヤーの電源を切ってください。コンベヤーベルトに手を巻き込まれる可能性があるため危険です。

- ワークセンサー CX-491

ワークセンサー(コンベヤー奥側)



- 1 操作パネルの電源スイッチを切り、30 秒待って再度入れます。**
 - コンベヤーの電源スイッチが切れていることを確認してください。
- 2 ワークセンサーの感度ボリュームを止まるまで反時計回りに回して、最小位置に合わせます。**
 - 安定動作表示灯(緑)と動作表示灯(赤)が点灯します。
- 3 感度ボリュームを時計回りにゆっくりと回すと、両方の表示灯が消灯します。さらに時計回りにゆっくりと回し、安定動作表示灯(緑)が点灯する位置で止めます。**
 - 調整完了です。
- 4 商品を使ってワークセンサーの動作を確認します。**

■ワークセンサーの正常動作

商品がない状態では、動作表示灯(赤)は消灯しています。
商品を検知すると、動作表示灯(赤)が点灯します。